

# 地方公共団体情報システム機構代表者会議会議録

## 1 開会の日時及び場所

### (1) 開会の日時

平成 28 年 12 月 12 日（月）16 時 00 分～17 時 00 分

### (2) 場所

地方公共団体情報システム機構 会議室

## 2 出席委員の氏名

### (1) 出席委員

委 員 飯泉 嘉門

〃 藤原 静雄

### (2) 欠席委員のうち、地方公共団体情報システム機構定款第 10 条第 3 項に規定する代理人による表決の委任をした委員の氏名、当該委任を受けた者の氏名

委 員 松浦 正人 受任者 清水 庄平

〃 藤原 忠彦 受任者 岩田 利雄

### (3) 欠席委員のうち、地方公共団体情報システム機構定款第 10 条第 3 項に規定に基づき書面をもって表決した委員の氏名

委 員 須藤 修

〃 新川 達郎

## 3 議事の要領

別紙のとおり

## 4 議決した事項及び賛否の数

### (1) 平成 28 年度 12 月補正予算（案）

賛 否 の 数：全員賛成

以 上

地方公共団体情報システム機構  
代表者会議議長 飯泉 嘉門

## (別紙) 議事の要領

### 1 開会

理事長 (挨拶)

### 2 報告

議長 J-LIS における若手人材育成プログラム等についてご報告願いたい。

事務局 (J-LIS における若手人材育成プログラム等について報告)

議長 事務局からの報告について質問又は意見はないか。

委員 人材育成プログラムについて、機構は情報システムの開発及び運用に関して、高度な専門的知識及び能力を有する職員を恒常的に確保することが重要である。現在は、民間企業から専門家を受け入れるなど、外部知見を活用しているとのことだが、今後も機構の重要性は高まることから、最終的には自前で高度な専門的知識と能力を有する職員を確保することが、機構のあるべき姿ではないか。そのためにも新規の職員採用にあたっては、できる限り専門的な職員も採用するよう努力すべきである。

次に、カード管理システムの中継サーバの障害対応に係る費用負担についてであるが、個人番号カードの申請や交付等について、住民に対して説明責任を負うのは、機構ではなく市町村役場の窓口職員であり、その責任は我々市町村長にかかってくる。今回の障害においては、現場の市町村では、担当職員が残業や休日出勤するなどにより対応しなればならなかった。今後は、このような障害が発生しないよう内部体制を強化していると聞いているが、機構として最善を尽くしていただきたい。

また、費用面も含めこの件に関し、市町村から相談があった場合には、機構は真摯に対応していただくようお願いする。

事務局 当機構も人材育成が非常に重要であると認識しており、平成 28 年度は 7 名を新卒採用し、平成 29 年度は 9 名を新卒採用予定である。また、現在、社会人採用、特に情報システムの開発経験のある職員の採用についても実施しているところである。新卒採用職員については、技術系の職員及び事務系の職員がいるが、先ほどご意見いただいた趣旨を踏まえながら取

り組んでまいりたい。

今回の費用負担の関係については、当機構の費用について一定の整理を行ったものである。現在、個々の市町村からご相談をいただいているわけではないが、各市町村からご相談があった際には、しっかりと対応してまいりたい。

委員 機構の若手職員が地方公共団体の現場に出向し、機構では学べない地方公共団体の実態を経験することは、今後の大きな糧となるので、ぜひ積極的に進めていただきたい。

委員 経済産業省の調査結果によれば、IT人材の不足が今後加速する見通しとなっており、ベンダーもIT人材の確保に必死になっている。そういった中で、職員の能力を高めるというのであれば、施策を絞って集中的に実施したほうが、効果が高いのではないか。職員の処遇や経営審議委員会の意見書にあるとおり人材流出の問題もあるので、機構全体で良く検討をお願いしたい。

議長 各委員から話があったとおり、若手の人材育成、地方公共団体への出向については積極的に対応をお願いしたい。

また、IT人材の不足については、日本は人材不足に加えて技術が遅れているという話もある。先ほど話があったように、いかに能力を高めるのか、一方で高め過ぎると人材流出の懸念もある。そういった意味で地に足のついた中途採用というのは非常に良いのではないか。

例えば、地方公共団体の現場を知っていて、機構に転籍したいという人を求めることも考えられる。また、情報システムに携わっている人で個人番号カードのシステムに携わってみたいという人を広く求めるということも、今後の道筋に繋がるのではないか。そういった案をいただければ、地方三団体でもしっかりと広報したい。これは我々地方公共団体のことにも繋がるのでよろしくをお願いしたい。

### 3 議決事項

#### (1) 平成 28 年度 12 月補正予算（案）

議長 議案第 1 号について事務局からご説明願いたい。  
併せて、12 月 8 日に開催された経営審議委員会における意見についても、ご報告願いたい。

事務局 （議案第 1 号の内容説明及び経営審議委員会の意見報告）

議長 事務局の説明について、質問又は意見はないか。  
地方公共団体負担金平準化等積立金については非常にありがたい財源である。うまく活用していただきたい。  
それでは、議案第 1 号については、原案のとおりでよろしいか。

（異議なし）

議長 議案第 1 号については、原案のとおり決定する。

### 4 閉会

議長 本日本日予定している案件は全て終了した。  
せっかくの機会なので、ほかに質問又は意見はないか。  
以上で、第 16 回代表者会議を閉会する。

以上